

# 業 務 状 況 説 明 書

令和 2 年 4 月 1 日～令和 2 年 9 月 3 0 日

八街市水道課

## 1. 事業の概況

令和 2 年度上半期の給水戸数は、J R 総武本線の北側地区が 8 月末で 8,177 戸、南側地区が 9 月末で 6,975 戸、合計 15,152 戸（給水人口 35,804 人）であり、前年度同期 14,933 戸に比べて 219 戸増加となりました。

また、使用水量は 1,606,233 m<sup>3</sup>であり、前年度同期 1,580,211 m<sup>3</sup>に比べて 26,022 m<sup>3</sup>、1.6 %増加し、水道料金の調定額は 400,217,180 円（うち消費税 36,362,620 円）であり、前年度同期 389,571,180 円（うち消費税 28,836,098 円）に比べて 10,646,000 円、2.7 %の増加となりました。（給水人口：一世帯 2.363 人で算出）

## 2. 経理の状況

収益的収入及び支出では、水道事業収益は 433,208,530 円で予算現額 1,215,724,000 円に対して 35.6 %の調定率となりますが、1 年間分の長期前受金戻入のうち半年経過分として、予算現額の半額 23,605,500 円を加えると 37.5 %の調定率となりました。その内訳として、給水収益（水道料金）が 400,217,180 円で 50.0 %、給水申込負担金が 31,504,000 円で 69.7 %の調定率となりました。

水道事業費用は、支出負担行為済額 523,135,410 円で、予算現額 1,068,319,000 円に対して 48.9 %の執行率ですが、1 年間分の減価償却費のうち半年経過分として、予算現額の半額 98,573,000 円を加えると 58.1 %の執行率となりました。

資本的収入及び支出では、資本的収入は工事負担金 32,447,243 円で、予算現額 82,317,000 円に対して、39.4 %の調定率となりました。

資本的支出では、建設改良費 75,739,096 円（繰越分 49,396,600 円を含む）、企業債償還金 96,640,800 円が支出負担行為済額で、予算現額 377,502,000 円に対して、45.6 %の執行率となりました。

## 3. 資金収支の状況

収入済額 462,084,829 円、支出済額 515,161,957 円、収支差引 53,077,128 円減となり、前年度繰越金 400,267,140 円と合わせると、347,190,012 円が次期に繰り越されることとなりました。

## 4. 令和 元 年度決算の状況

### （1）経理の状況

収益的収支（税抜き）の状況は、水道事業収益 1,118,355,941 円に対し、水道事業費用 970,972,705 円であり、収支差引 147,383,236 円の純利益が生じ、減債積立金の取崩しに伴い発生した、その他の未処分利益剰余金変動額 120,000,000 円と合わせ、当年度未処分利益剰余金は 267,383,236 円となりました。

資本的収支（税込み）の状況は、収入総額 24,866,400 円に対して支出総額 243,528,458 円であり、不足額 218,662,058 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,354,881 円、減債積立金 120,000,000 円、過年度分損益勘定留保資金 46,825,329 円及び当年度分損益勘定留保資金 50,481,848 円で補てんしました。

### （2）主な建設改良工事の概況

施設改良工事として、上水道更新工事を 1 か所、上水道布設替工事を 1 か所を実施しました。